

平成29年度後期生徒会スローガン

# ひまわり

## 《活動方針》

- ・信頼関係の構築
- ・正確な情報共有
- ・執行部と全校の意見交流

今年度後期生徒会スローガンは『ひまわり』です。皆さんは「ひまわり」と聞いてどのようなイメージを持ちますか？ひまわりの花は、太陽の方を向いて咲くという特徴があります。私たちはここに、皆で同じ志のもと活動に取り組んでいきたいという思いを込めました。また、ひまわりの花は一本一本がしっかりと立っています。皆で協力することも大切ですが、個性を存分に引き出したユニークな活動も目指します。

次に、後期の主な活動内容としては、福祉活動・凧揚げ大会・三送会等が挙げられます。どの活動にも今日まで続けてきた意味と、それに携わってきた人々の思いがあります。今年もそれらを引き継ぎながら新たに全員の思いを加えていきましょう。

そこで、そのための具体的な活動方針を説明します。

一つ目は「信頼関係の構築」です。

執行部は皆さんが気軽に立ち寄れる生徒会室であるよう心掛けるとともに、皆さんには私たちに頼りにしていただけたら嬉しく感じます。

二つ目は「正確な情報共有」です。

特に凧揚げ大会などでは事前準備の際、どのクラスにも平等に情報が行き渡って、初めて勝負に熱くなれると言えるでしょう。前期に引き続き委員会活動を充実させることで、叶えていこうと思います。

三つ目は「執行部と全校の意見交流」です。

これは一つ目に挙げた「信頼関係の構築」が成立して初めて実現するものです。執行部が発信したものを受け取るという形ではなく、全校の皆さんが主役となり積極的に活動を生み出していきましょう。

最後になりますが、活動方針からもわかるように今期の執行部は「議論によって生み出される能動的な活動」を掲げています。皆さんの声を生徒会室にてお待ちしております。



スローガン発表の様子（生徒会長が活動方針について説明し、後期の行事を動画で紹介しました）